

令和4年度 鹿屋市立輝北中学校 『学校だより』

シャイニング輝北

第14号 令和5年2月24日

校訓

友愛（豊かな広い心）

健康（健やかな体）

努力（鍛え、学び続ける態度）

趣味としての読書



校長 副田 明彦



3年生の受験が大詰めを迎えています。先日、3年生の面接練習のお手伝いをしました。中学生も大人も受検といえば、「面接」はつきものです。そして、「面接」の質問でよく聞かれるのが「あなたの趣味は何ですか。」という質問です。皆さんなら何と答えるでしょうか。ここで多くの生徒が「読書」と答えます。そのあと高校受験の面接ならば、最近読んだ本は何ですか？と続くのですが、さて、皆さん、趣味としての読書について、考えてみたときありますか？

本年度、本校は、鹿屋市PTA連絡協議会から委嘱を受けて、「親子20分間読書推進校」となっています。特に23日を親子読書の日に定めて、呼びかけをしてきましたが、正直、あまりうまくいっていません。その理由は、大きく2つあると思います。一つは、ICTの発達で読書よりもメディアに触れる機会が圧倒的に多いということ、もう一つは、親が「もう中学生だから」と手を放してしまうこと、です。それでも、読書には親にも子にもとても有意義なものです。できれば、「趣味としての読書」をしてもらえたらと思います。

私は、空いた時間ができると本屋に行って立ち読みをするのが大好きです。書店に行くと、たくさん人がいます。ICTが全盛の世の中でも少なからず本に魅力を感じている人がいるんだなあ、と思います。本屋ではお金を出して購入しますがもっと安く自分の本を手に入れようと思えば、新古書店もあります。図書館なら、お金は不要です。私の幼少期は、古本屋や貸本屋というものがあり、本は、そこから手に入れていました。

本にはジャンルがあります。推理小説やSF小説、スポーツや古い・料理などの実用書、学問や研究をまとめた新書など様々です。好きなジャンルを極めてもいいのですが、私は、見聞を広めるためにもジャンル問わず、いろいろ読んでみることをおすすめします。例えば、本の表紙には、一流の画家や写真家の写真を使っていることも多く、レコードのジャケットならぬ本の表紙で選ぶのもありかな、と思います。それともう一つ推し読みもあります。自分の好きな作家さんの本ばかりを読むことです。

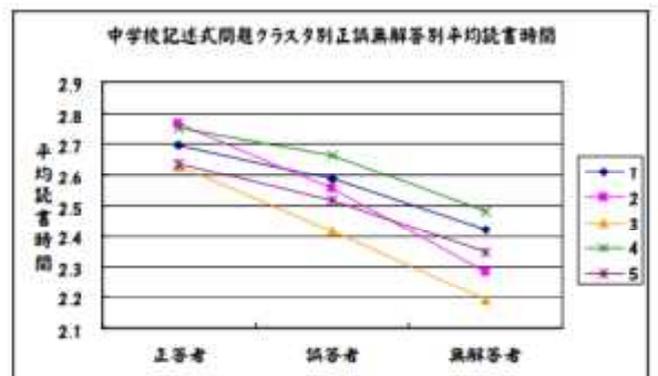
最近、ビブリオバトルと呼ばれる自分の好きな本をみんなに紹介することでその本を読みたくなったかどうかを争うゲームも流行っています。その紹介で知って、あまり興味のない分野だけと面白そう、と足を踏み入れてみると、ものすごく共感して、むさぼるように読んでしまうということもあります。例えば、村上春樹さんの「古くて素敵なクラシックレコードたち」というエッセイを読んで、「昭和レトロ(レコード)」にはまった高校生が増えているんだそうです。

いずれにせよ、「読書」が面白いと思えるようになり、「お母さん、この本買って」「お父さんが中学生の時、どんな本、読んでたの」と聞いてくるようになったり、「一緒に図書館に行くか？」と声をかけたり、「明日、〇〇ちゃんがお母さんにおすすめの本を借りてきてよ」と頼んでみたりするようになれば、「趣味は読書」と胸を張って言えると思います。

令和4年度全国学力学習状況調査の結果からの分析で、日頃の読書時間の平均と記述式問題の正答率との相関をグラフ化したものを見ると、下のグラフのとおり、日頃から読書をしている生徒の正答率が明らかに高いことがわかります。

入試問題も鹿児島学習定着度調査も全国学力学習状況調査も問題文は、長文化してきています。つまり、テストの攻略に「読解力」が不可欠というわけです。「読解力」に必要なことは、丁寧にしっかり、じっくり読むことです。長文を読むことは、忍耐が必要です。しかし、趣味として「読書」ができるならば、文章を読むことは楽しくて仕方がないはずです。

先日、芥川賞に佐藤厚志さんという書店の店員さんの「荒地の家族」が選ばれました。本を書く、すなわち文章を書くということは、特別なことではないのです。自分の頭の中に描いたストーリーを文として鉛筆で紙に書くだけです。そこには楽しさしかないと思うのです。ぜひ、お子さんと月1回だけでも一緒に本を読んだり、語らったりして、本の楽しさを味わってもらえたらなあ、と心から思います。ちょっとした空いた時間に読んでみてはどうですか？赤川次郎の推理小説や筒井康隆・星新一のショートSFはおすすめですよ。



先日、芥川賞に佐藤厚志さんという書店の店員さんの「荒地の家族」が選ばれました。本を書く、すなわち文章を書くということは、特別なことではないのです。自分の頭の中に描いたストーリーを文として鉛筆で紙に書くだけです。そこには楽しさしかないと思うのです。ぜひ、お子さんと月1回だけでも一緒に本を読んだり、語らったりして、本の楽しさを味わってもらえたらなあ、と心から思います。ちょっとした空いた時間に読んでみてはどうですか？赤川次郎の推理小説や筒井康隆・星新一のショートSFはおすすめですよ。

3年学級PTA, 第5回PTA総務委員会開催



1日(水)に3年生保護者を対象に、家庭教育学級とPTAを開催しました。家庭教育学級では今年度の活動報告が行われ、PTAでは進路関係や卒業式の話を中心に会が進められました。

また、6日(月)には第5回PTA総務委員会が開催され、今年度後期の事業報告や来年度に向けての話し合いが行われました。

お忙しい中、多くの保護者のみなさんが御出席くださったこと、そして、令和4年度のPTA活動に御協力くださったことに心から感謝いたします。

第2回SZ委員会

3日(金)に第2回輝北地域スクールゾーン委員会が開催され、輝北地域の子供たちの登下校・通学路に関する現状報告や

当面する課題等についての意見交換が行われました。輝北の子供たちの安心・安全のために、多くの方がお力添えをいただけるありがたさを改めて感じる機会となりました。今後とも、子供たちの見守りにお力をお貸しくださるようよろしくお願いいたします。



入学説明会



2月21日(火)に、今年の4月に輝北中学校に入学する予定の小学6年生と保護者を対象に、入学説明会を開催しました。学校生活の様子や学校のきまりなどについて、生徒会役員が準備したプレゼンテーション等で説明を行いました。参加した22名の6年生の児童たちは緊張している中、顔見知りの先輩からの話に、安心した表情を浮かべながら聞き入っていました。生徒・職員一同、かわいい新入生の入学を楽しみにしています。



テスト結果から、自分の生活を見直そう!

3月の主な行事予定

- 1日(水) 1・2年学級PTA
- 2日(木) 公立入試1日目(国・理・英)
- 3日(金) 公立入試2日目(社・数・面接)
- 6日(月) PTA総務委員会
- 7日(火) 薬物乱用防止教室(1・3年)
- 10日(金) 卒業式予行
- 11日(土) 3年生を送る会・お別れ球技大会
- 14日(火) 第12回卒業式
- 20日(月) 生徒会専門部会・代議委員会
- 21日(火)  春分の日
- 24日(金) 修了式・辞任式



※18日(土) 青少年育成の日 19日(日) 家庭の日

4月の主な行事予定

- 6日(木) 新任式・始業式 入学式
- 7日(金) 生徒会入会式 交通安全教室
- 8日(土) 土曜授業(農園作業)
- 10日(月) 避難訓練(不審者対応)
標準学力検査/知能検査
- 12日(水) ~家庭訪問
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査(3年)
- 21日(金) 部活動発足式
- 26日(水) PTA総会(予定)
PTA小中合同歓迎会(未定)
- 29日(土)  昭和の日

※15日(土) 青少年育成の日 16日(日) 家庭の日

★4月の行事はあくまでも予定です。

